

阿曾浦漁場環境調査

観測日時

令和4年 8月 23日 火曜日 9時

天候 曇りのち晴れ
観測 南島種苗センター

観測地点 (水深)	水深 (m)	水温 (°C)	溶存酸素 (mg)	比重 (‰)	プランクトン (細胞/ml)	
1. 岸信夫 さん前 (15.4)	1	28.5	6.3		珪	0
	3	28.2	6.1	31	珪	0
	5	27.7	6.3		珪	100
2. 大江 (12.6)	1	29.9	5.9		珪	0
	3	28.3	5.9	31	珪	0
	5	27.6	6.3		珪	80
3. 道方 (10.1)	1	29.1	5.1		珪	110
	3	28.0	5.5	31	珪	40
	5	27.2	5.5		珪	80
4. 毛無 (17.7)	1	28.4	6.5		珪	0
	3	28.1	6.3	31	珪	0
	5	27.7	6.3		珪	60
5. この浦 (中央) (13.0)	1	29.0	8.9		珪	0 カレニア ミキモトイ 40
	3	28.5	9.6	31	珪	0 カレニア ミキモトイ 50
	5	28.1	6.8		珪	0 カレニア ミキモトイ 810
6. この浦 (奥) (10.4)	1	28.6	8.5		珪	0 カレニア ミキモトイ 4590
	3	28.6	8.2	31	珪	10 カレニア ミキモトイ 800
	5	28.0	7.2		珪	0 カレニア ミキモトイ 170
7. テラマル (15.7)	1	28.4	5.4		珪	0
	3	28.5	5.7	31	珪	0
	5	28.5	5.7		珪	0
8. カマバ (11.4)	1	28.0	5.8		珪	0
	3	28.2	5.9	31	珪	0
	5	28.5	5.9		珪	0

備考 「珪」は珪藻類です。(二枚貝の餌等になります。)
 今回検出された珪藻類の種類については「キートセロス属」が多数でした。
 この浦にて「カレニア ミキモトイ」による赤潮が継続しています。
 この種類は、数千個を超えると魚介類への影響がありへい死を起こす危険性があり、
 水深1mの多い所で、1ミリリットル当たり4,590細胞検出されているため、
 酸欠等に注意してください。

※比重(塩分濃度)は塩分濃度計(ATAGO MASTER-S/Mill α)で測定し、
 値は‰(パーミル)表記とさせていただきます。
 南伊勢町沿岸域の海水の塩分濃度は33‰前後が基準となります。

観測は週に1回の予定で行い、臨時観測には対応しますのでご連絡ください。

観測 南島種苗センター